

第49回青葉少年野球大会実施要綱

1. 大会運営

- (1) 大会期間：2021年8月21日（土）～2021年12月4日（土）
新型コロナの状況等により試合消化が困難と判断された場合は、大会途中で打ち切りの可能性もありますことをご承知おきください。
- (2) 大会形式：事務局抽選による東村山市内一部（6年生以下）・二部（4年生以下）トーナメント方式
- (3) 開会式：開催しない

2. 大会規則

- (1) 新型コロナウイルス感染防止対策としては、東村山市少年軟式野球連盟が示す下記 URL のガイドラインを遵守すること。項目 5 の提出物については、試合時の「大会健康確認シート」「チーム健康状態確認書」を記載し、各チームにて2週間保管すること。ただし、決勝においては、試合前に提出物を事務局へそれぞれ提出すること。
<http://www.hmbbb.com/img/file196.pdf> （ガイドライン）
<http://www.hmbbb.com/img/file6.xlsx> （チーム・大会健康確認シート）
- (2) 選手登録の変更（追加、削除、背番号の変更）は、変更した登録書を事前に事務局にメールし承認を受ける。
- (3) ベンチは組合せの番号が若い順を一塁側とし、攻守はジャンケンで決める。
- (4) 試合時間は、一部7回戦1時間30分（決勝戦は2時間）、二部5回戦1時間20分（決勝戦は1時間40分）とする。試合時間を過ぎた場合、新しいイニングには入らず均等回をもって勝敗を決める。また、二部は1イニング10得点でアウトカウントに関係なく攻守交替とする。
- (5) コールドゲームは、一部4回10点、5回以降7点、二部3回以降10点。ただし、決勝戦においては適用しない。
- (6) 延長戦は行わず、正式試合を完了または制限時間が過ぎて同点の場合は、『特別延長ルール』を適用し、2回を終了しても勝敗がつかない場合は、最終選手9名によるジャンケンで勝敗を決める。ただし、決勝戦の場合は、勝敗がつくまで特別延長ルールを継続する。
【特別延長ルール】
・打順は継続とし、一死2、3塁（走者は最終回の順次前の打者）の状態で行う。
- (7) 降雨、日没等による正式試合の成立は、一部4回完了時（二部3回）とし、それ以前の場合は『特別継続試合』とする。
- (8) 各グラウンドルールは、G責任または審判員に一任する。
- (9) 審判は、当該チームで配置を調整のうえ、出し合いとする。ただし、決勝戦に限り、審判は大会指定とする。
- (10) 試合球は、ケンコー（J号）とする（当該チームで調整のうえ、トップ（J号）で統一する

ことも可)。決勝戦においては、主催者側より試合球を提供する。

- (1 1) メンバー表は、試合時に2部提出する。ただし、決勝戦については3部提出する。
- (1 2) 一部・二部とも、優勝・準優勝チームのみ表彰する。
- (1 3) ルールは、毎年度の全日本軟式野球規則、各グラウンドルールおよび大会規則を適用する。投球制限については、全試合、下記 URL の東村山市少年軟式野球連盟 特別規則を適用する（基本的に一部70球、二部60球）。決勝戦以外は、当該チームで投球数をカウントすること。
<http://www.hmbbb.com/img/file127.pdf>（球数制限）

3. 組合せ表

- (1) 抽選結果・大会進捗状況の確認は、下記青葉少年野球クラブHPにてご確認願います。
<http://aoba.boy.jp/>

4. 試合調整

当該チームがメール等で調整（スポーツセンターでの毎週末の調整会は行いません）。試合予定日時と場所を、青葉大会事務局または下記青葉大会担当へもメールでご連絡ください。試合結果につきましても、勝者チーム調整担当者より事務局または青葉大会担当へご連絡ください。事務局からも適宜試合消化期日・消化状況確認のご連絡をさせていただきます。

青葉調整担当（一部）：森（suepy-yury-mory@docomo.ne.jp）

青葉調整担当（二部）：竹村（toshi-7.22-kappa.com@ezweb.ne.jp）

事務局：高橋（ttakahas4703@gmail.com）